



がんばれ!

天気 晴れ*

子育て日記

○年△月×日

子どものいる前で“愚痴”をこぼしていませんか？

これをお読みの“お父さん”に質問です！

お子さんのいる前で“職場の愚痴”をこぼしたりすることはありますか？

「部長に怒られた…」「部下がだらしなくて困る…」、こんな調子で…？
いかがでしょう？

私たちが子どもの頃は、「父親は妻や子の前で弱い姿を見せるなんてみっともない！」というような“男気”を尊敬する風潮が強かったように思えます。

そして、そんな父親の姿を見て子どもは“カッコイイ！”と憧れ、「いつかは自分もあんな大人になりたい！」という想いを抱いたものではなかったでしょうか？

しかし、昨今はそういった“男気ある父親”がだんだん少なくなっているように思いませんか？

子どもたちが将来に希望を持つためには、もっともっと“カッコイイ大人たち”が世の中に増えなければなりません。

しかし、子どもにとって一番身近でカッコイイ大人だったはずの“父親”が、子どもの前で愚痴をこぼすことは少しカッコ悪いことかもしれません。そして、そんな父親を家でいつも見ていたら、子どもは将来に希望を持つどころか、不安ばかり持つようになってしまうかもしれませんね。

なので、もしこれをお読みのお父さんの中に「今まで子どもの前で愚痴をこぼしていたかも…」と思いが当たるような方は、これからは言わないように気をつけてみてはいかがでしょうか。

また、お母さんはお父さんが子どもたちの前で愚痴をこぼしそうになったら、それを止めてもらうようお父さんに話してみてもいいでしょう。その時も「強いお父さんでいて下さい！」と言うよりは、『子どもたちがあなたのこと“いつも愚痴ばかり言っててカッコ悪い”って嘆いていたわよ…』といった、嘘をついてみるのも得策かもしれません。その方がお父さんの心に響くかもしれませんよ。

とはいえ、愚痴を吐く本人にとっては、それが“息抜き”になっている部分もあります。



奥様としては、あまり会社の愚痴は聞きたくないかもしれませんが、「ちゃんと聞いているわよ」という態度をご主人に示してあげて下さい。また、「私はいつだってあなたの味方よ。だから2人の時は何でも話してね。でも、子どもの前ではシッーね！」こんな風にご主人に伝えることで、ご主人の心の支えにもなるのではないのでしょうか。子どものためと思って、根気強くご主人に働きかけてみて下さい。

“子どもたちに夢を与えられるような父親”を目指して、お父さん・お母さんと一緒に頑張っていきましょう！